

< 2018年3月 「ワイン ツール・ド・ニッポン」企画意図 >

最近とても評価が上がっている日本ワイン。
でもメソポタミア文明の頃から飲まれているのがワイン、
これを日本人が飲みだしたのはほんの最近の事です。

ベリー・ブラザーズ&ラッドという英国のワイン商の創業は1698年、
その時日本は鎖国中の江戸期、元禄時代です。
このワイン商、世界中で作られるワイン、生産者など産地事情に精通、
同時に大航海で広がった世界各地のホテルやレストランの要望も把握。
そのベストマッチングがワインマーチャントのビジネスです。
何世代にも渡る付き合いは300年以上、残念ながら日本とは歴史が
違います。

今年明治維新から150年、西洋化への歴史はご存知の通りですが、
日本でのワイン作りも明治に始まります。
西欧に学び、追いかけているのが現実ですが、
作っても飲んでくれなければビジネスにはなりません。

私がサントリーに入社した74年、初出張は山梨ワイナリー、
その頃はひっそりと、地味に作っておりました。
ほのぼの、ゆったり、でも真剣に作っていました。

その時代は食事にワインを合わせる習慣などほぼ皆無でしたし、
段ボールケースにコルクスクリューを必ず1個封入、おまけとしてワイ
ングラスを付けるなど、一般家庭でワインの栓が抜けて、飲めるため
のグラスがあるよう、かなり努力をしました。

飲んだ経験の無い方にワインを飲んで貰う為、様々な広告宣伝活動、
強力なマーケティング活動を実施、「美味しそうだなあ」「飲んでみた
いなあ」と思って頂けるように、黎明期の日本ワイン市場開拓の現場、
第一線にいました。

メルシャン、マンズワイン、合同酒精などの競合メーカー、輸入ワイ
ンポーターの方も一緒に努力されており、今もそれは続いています。
それでも都市部はともかく、日本のワイン消費はまだこれからでしょう。

日本人は他国の技術や文化をどんどん取り入れ、更に改善する意欲
と努力をする民族です。ワインも同じ、近年日本のワインはとても評
価されています。世界的なコンテストで素晴らしい賞も頂いています。

ただ、2000年以上歴史があるロマネ・コンティやボルドー五大シャ
トーなど、世界のトップになる為にはまだ時間がかかると思いま
す。まず葡萄の木の樹齢という促成栽培が出来ない大きな問題
があります。加えてどの品種がどのエリアに合っていて美味しい
ワインが出来、かつそれを醸造して保管するとどういう味わいにな
るのか、ブレンド比率はどれが良いのか、
どんな人が頑張ってワインを作り、努力と工夫をしているか、
同胞として何が応援できるかを知る企画をスタートさせます。

日本ワインの“お客様を向いた活動”は時流に乗っています。
日本酒業界は勿論、様々な産業の方にもヒントがあるはずです。
AI、IOT、ディープラーニング、ロボット、自動制御、、、
様々な事に翻弄されている全業種、世代の方に学んでほしいで
す。

座学ではなく、「飲みながら食べながらの学び交流する食事会」
です。ワインは飲めば酔う・・・楽しく酔って学ぶ、これがギリーク
ラブです。

2002年度日本最優秀ソムリエ、阿部誠さんとの共同企画です。
トップソムリエの的確なテイスティングコメント、
生産者は勿論、飲み手やサービススタッフ、料理人には、
滅多にない貴重な事ですし、比較試飲はとても大切です。

飲み手視点で、日本ワインを学びワインの取り組みを知る飲み会
です。ワイン生産者、勧めている方、学んでいる方、これからを考
えている方、いろんな方が一緒になればと願っています。

2018年3月 ギリークラブ 渡辺幸裕

●第1回 18年4月 日本ワインと国産ワイン
 【スパークリング】サン・スフル 白 デラウェア 2017 (タケダワイナリー)
 【白ワイン】

ワイン専科 パック 白 1.8L (サントリー)
 ジャパンプレミアム 甲州 2013 750ml (サントリー)

【ロゼワイン】
 メルシャンビストロ ペットボトル ロゼ 1.5L(メルシャン)
 シャトー・メルシャン アンサンブル ももいろ2014(メルシャン)

【赤ワイン】
 サントリー カップワイン赤(サントリー)
 シャトー・メルシャン 桔梗ヶ原メルロー 2013(メルシャン)



●第2回 18年5月 日本の白ワイン飲み比べ

- (1) てぐみ デラウェア 2017(丹波ワイン)京都府
- (2) ソーヴィニヨン・ブラン 2016 (信州たかやまワイナリー)長野県
- (3) 甲州きいろ香 2015(シャトー・メルシャン)山梨県
- (4) プティ・マンサン2015(ココファーム & ワイナリー) 栃木県
- (5) アッサンブラージュ・ブラン レゼルヴ・プリヴェ2014(胎内ワイナリー)新潟県
- (6) 鶴沼ピノブラン2013(北海道ワイン)北海道



●第3回 18年6月 日本の赤ワイン飲み比べ

- (1)北ワイン ピノ・ノワール 2014(千歳ワイナリー)北海道
- (2)陽はまた昇る 2014(ココファーム&ワイナリー)栃木県
- (3)アルガーノ モンテ 赤 2015(勝沼醸造)山梨県
- (4)メルロ&カベルネ2016(信州たかやまワイナリー)長野県
- (5)レディオ・ザザ 赤2016(アズッカ・エ・アズッコ)愛知県
- (6)鳥居野 ピノ・ノワール 2015(丹波ワイン)京都府



●第4回 18年7月 日本のスパークリングワイン比較

- (1)スパークリング E1ドミセック ロゼ 14(ソガ・P・E・F) ロゼ泡長野県
- (2)のぼドミセック 13(ココファーム&ワイナリー)白泡栃木県
- (3)キャンベル サンフル 17(さっぽろ藤野ワイナリー)赤微泡 北海道
- (4)HASE-DERA ナチュラル SP 17(さっぽろ藤野ワイナリー)白泡 北海道
- (5)あわここ 164(ココファーム&ワイナリー)白泡 栃木県
- (6)甲州 スパークリング 平山オリジナル (大和葡萄酒) 白泡 山梨県



●第5回 18年8月 北海道のワイナリー(1)

- (1)ケルナーDRY 2017 山崎ワイナリー
- (2)ナカイミュラワ 2015 近藤ヴィンヤード
- (3)ブランドノワール 2015 ドメーヌタカヒコ
- (4)パストウグラン 2016 ドメーヌタカヒコ
- (5)余市ピノノワール 2014 グランドボレール
- (6)ナナツモリ 2015 ドメーヌタカヒコ



●第6回 18年9月 北海道のワイナリー(2)

(1)ヴァンドプレジールデラウエア2016 平川ワイナリー

(2)ノラポン・ブラン 2017 農楽蔵

(3)ノラ・ブラン 2015 農楽蔵

(4)ノラポン・ルージュ 2017 農楽蔵

(5)Heritage エリターージュ 2016 平川ワイナリー

(6)Second Vin スゴン・ヴァン2016 平川ワイナリー



●第7回 18年10月 東北のワイン

- (1) 五月長根リースリングリオン2016 エーデルワイン(岩手県)
- (2) パリックシャルドネ2015 高畠ワイン(山形県)
- (3) ヤマソーヴィニヨン2015 月山ワイン(山形県)
- (4) 下北ワイン Ryo ピノノワール2016 サンマモルワイナリー(青森県)
- (5) 下北ワイン Ryo Classicピノノワール2015 サンマモルワイナリー(青森県)
- (6) マイスターセレクション キュヴェツヴァイゲルトレーベ樽熟成2014 朝日町ワイン(山形県)



●第8回 18年11月 中央葡萄酒三澤社長を囲む“グレイスワイン ナイト”

- (1)グレイス 茅ヶ岳 白 2017 ¥2,376
- (2)キュヴェ三澤 明野甲州 特別ロット 2017 ¥6,480
- (3)キュヴェ三澤 白 プライベートリザーブ 2009 ¥10,800
- (4)グレイス メルロ 2015 ¥5,400
- (5)グレイス カベルネソーヴィニヨン 2015 ¥5,400
- (6)キュヴェ三澤 リッジシステム 2009 ¥30,000



●第9回 19年1月 山梨のワイン(2)

- (1)アルガブランカ ブリリヤンテ 勝沼醸造
- (2)フジクレール 甲州 シュール・リー フジッコワイナリー
- (3)ルバイヤート 甲州樽貯蔵 丸藤葡萄酒
- (4)くらむぼんベリーA くらむぼんワイン
- (5)ダイヤモンド ますかっとベリーA Y3 Cube ダイヤモンド酒造
- (6)シャトー酒折 マスカットベリーA 樽熟成キュヴェ・イケガワ シャトー酒折



●第10回 19年3月 マンズワイン島崎社長とソラリス6種

- (1)ソラリス信州シャルドネ メットドラディショナル ブリュット2009
- (2)ソラリス山梨甲州シュールリー2017
- (3)ソラリス信州信濃リースリング辛口2017
- (4)ソラリス信州シャルドネ小諸別府2017
- (5)ソラリス千曲川産メルロー2015
- (6)ソラリス信州東山カベルネソーヴィニヨン2016



●第11回 19年4月 長野のワイン

- (1) オブセスパークリングR白 NV ドメーヌ・ソガ
- (2) ミュゼ・ドゥ・ヴァン龍眼 2017 アルプス
- (3) イヅツNACピノ・ブラン 2017 井筒ワイン
- (4) ミュゼ・ドゥ・ヴァンブラッククイーン 2016 アルプス
- (5) イヅツ NAC カベルネ・フラン 2017 井筒ワイン
- (6) ミュゼ・ドゥ・ヴァン 塩尻シラー 2016 アルプス



●第12回 19年5月 長野のワイン(2)

- (1)あづみアップル ソーヴィニオン・ブラン2017 あづみアップル
- (2)サンサン シャルドネ シュールリー 2017 サンサンワイナリー
- (3)ヴィラデスト プリマベラ シャルドネ 2017 ヴィラデスト
- (4)ヴィラデスト ピノ・ノワール 2016 ヴィラデスト
- (5)イツツ NAC 樽熟メルロー2016 井筒ワイン
- (6)リュードヴァン カベルネ・ソーヴィニオン 2016 リュードヴァン



●第13回 19年6月 生産者とソムリエの対談！

野田 森氏（井筒ワイン製造部）

- (1)NAC 竜眼 2018
- (2)NAC ソーヴィニヨン・ブラン 2018
- (3)NAC シャルドネ樽熟 2017
- (4)NAC メルロー樽熟 2017
- (5)NAC メルロー樽熟 2012
- (6)NAC カベルネソーヴィニヨン樽熟 2017
- (7)NAC カベルネソーヴィニヨン樽熟 2012

